



対象

- 総合型・学校推薦型選抜で早期合格された方
- 就職のため実技力をアップさせたい方
- 美術系専門学校へ進学予定の方
- その他

※受験対策は行いません

○ チケット有効期間

購入後半年間

- 対象：高校 3 年生以上

○ 曜日 / 時間帯

月～日 ①13:30 ～ 16:30 ②17:00 ～ 20:00
(講習会中に関しましてはお問い合わせください)

- 実技Ⅲ・Ⅳ受講者で合格された方は、冬期講習会時にも受講可能です。時間はお問い合わせください。

- 郵送による指導をご希望される場合、送料のご負担をお願いいたします。

授業料（チケット制） 1 チケット……3 時間

入学金 5,500 円

既に入学されている方は必要ありません。
また、過去に当予備校の講習会を受講された方は必要ありません。

通常チケット

回数	料金		
	校外生	トーリン生(※)	実技Ⅲ・Ⅳ受講生
32 回	154,880 円	123,900 円	77,440 円
24 回	118,800 円	95,040 円	59,400 円
16 回	80,960 円	64,760 円	40,480 円
8 回	41,360 円	33,080 円	20,680 円

(※) トーリン生／実技Ⅰ、Ⅱ受講者および、当予備校の講習会を受講された方。

追加チケット

4 回	料金		
	校外生	トーリン生	実技Ⅲ・Ⅳ受講生
	21,120 円	16,890 円	10,560 円

追加チケットは実技Ⅲ・Ⅳ受講者および通常チケット体験者のみご購入可能です。

リメディアル課題（入学前課題）Q & A

Q リメディアル学習はなぜ、近年注目を浴びているのですか。

文科省の通知がきっかけ（9 ページ下）ですが、総合型・学校推薦型選抜で早期合格した学生や保護者の意識が近年高いことも一因と思われます。一般選抜で合格してきた学生との実技力差（一般大学では学力差）の解消が主な受講理由です。

（国公立立あわせた大学入学者の 4 割が総合型・学校推薦型選抜。私立大学では 5 割超。）

Q 大学が行うリメディアル授業（課題）はどのようにして行われるのですか。

郵送による指導が最も一般的です。課題を自宅や高校、予備校などで描き上げて大学へ郵送します。大学へ出向いて授業を受けることもあります。

Q どのくらいの期間行われるのですか。また、いくつ課題が出されるのですか。

大学により大きく差があり一概には言えませんが、合格から入学までの数ヶ月間を使って行われます。課題数も 2 ～ 3 課題の大学もあれば、提出が任意の課題もあわせると 30 を越す大学もあります。

Q やらなければ合格が取り消されるということがありますか。

「取り組みが不十分な場合は、入学を取り消すことがあります」と明記している大学もあるように、入学取り消し例が過去にあります。与えられた課題を提出すればよいというものではなく、作品のレベルも問われています。

Q 大学から課せられた課題だけで充分ですか。

大学が課す課題は必要最低限であると認識してください。高校や予備校での更なる練成を促す大学もあります。皆さんの目指すアート・芸術界にここまでいいというラインはありません。